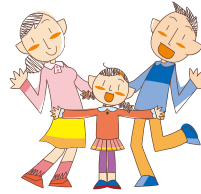


# 会報



vol. **50**

2022年12月発行

## 第52回茨城県青少年相談員研修大会を開催しました



茨城県福祉部 柴 次長

日 時：令和4年10月31日（月）  
午後1時30分から午後2時15分

場 所：茨城県庁9階 講堂

参 加 者：54名

大会内容：表彰式、大会宣言

県内各地域において青少年の健全育成活動を行う青少年相談員の資質向上と、さらなる活動の促進を目的として開催いたしました。



いばらき子ども見守りネットワーク  
茨城県青少年相談員連絡協議会 山口 会長



### 大会宣言 (抜粋)



- 青少年一人ひとりの個性を認めつつ、共に悩み、考え、問題解決に真摯に取り組むことで、青少年との信頼関係を築き上げ、青少年自身に備わっている育つ力を引き出していくことに努めます。
- 地域の親であることを認識し、家庭・学校・地域などとの連携を図りながら、青少年の健全育成、非行防止活動を推進するとともに、青少年を被害者にも加害者にもさせないための取り組みを推進します。
- 時代の変化にともない発生する新たな問題に対応し、青少年に適切な支援を行うために、研修・交流活動や自己研鑽に励み、更なる資質向上を図ります。

以上、宣言します。

令和4年10月31日  
いばらき子ども見守りネットワーク  
茨城県青少年相談員連絡協議会

## 知事ほう賞（永年活動者）



川 又 晴 彦	(ひたちなか市)	磯 崎 むつ子	(ひたちなか市)	須加野 栄	(鉾 田 市)
中 村 剛	(土 浦 市)	宮 田 道 子	(かすみがうら市)	外 塚 潔	(かすみがうら市)
小 林 貫 誠	(筑 西 市)	田 中 喜代子	(筑 西 市)	瀬 畑 令 子	(筑 西 市)
萩野谷 勝	(筑 西 市)	大 塚 由 江	(筑 西 市)	須 藤 仁 美	(筑 西 市)

## 知事ほう賞（退任者）



小 野 圭 子	(日 立 市)	笠 井 順 子	(日 立 市)	和 泉 正 典	(常陸大宮市)
宮 田 則 子	(常陸大宮市)	臼 井 吉 永	(大 子 町)	大 谷 正 夫	(ひたちなか市)
小 池 千真子	(ひたちなか市)	布 施 香 子	(ひたちなか市)	宮 内 幸 雄	(小美玉市)
菅 澤 宣 昌	(小美玉市)	松 信 正	(鹿 嶋 市)	石 崎 正 人	(鉾 田 市)
海老原定 男	(土 浦 市)	村 松 正 子	(土 浦 市)	高 畑 春 美	(土 浦 市)
村 山 京 子	(土 浦 市)	松 岡 千鶴子	(つ く ば 市)	岡 野 英 子	(つ く ば 市)
鈴 木 静 江	(つ く ば 市)	横 田 博 子	(つ く ば 市)	柳 下 和 子	(つ く ば 市)
谷田部 みゆき	(下 妻 市)				

## 功労者表彰（一般功労者表彰）



尾又 春美 (日立市)	佐藤 卓伸 (日立市)	間瀬 修 (常陸大宮市)
薄井 登 (常陸大宮市)	小田倉 恵津子 (常陸大宮市)	関澤 美代子 (常陸大宮市)
藤咲 光男 (ひたちなか市)	小井戸 榮登子 (ひたちなか市)	辻井 真理子 (ひたちなか市)
小笠原 成道 (小美玉市)	平山 正 (行方市)	大嶋 秀徳 (土浦市)
飯田 登代子 (土浦市)	小野 マサル (土浦市)	杉山 俊子 (土浦市)
前川 享子 (土浦市)	中川 桂子 (土浦市)	佐藤 達郎 (石岡市)
木村 進 (つくば市)	猪瀬 澄夫 (古河市)	星野 一江 (結城市)
森 正雄 (筑西市)		

### 県知事及び県連会長から表彰を受けられた方々を代表して

この度は、青少年相談員の活動を通し、知事ほう賞を頂き誠にありがとうございました。

現代は、生活の利便性が高くなっている反面、人としての本質を見極め育てる生活環境が気薄になっている様に感じます。

- ・ 社会のルールを守れる子は大人から見守られて育った子である。
- ・ 良い子だから可愛がるのではなく、守りかわいがられた子が良い子になる。
- ・ 子ども達を守り育て「質」を高めるには、見守る人間関係の「量」を増やす事が大事。

この事は昔から何も変わっていません。だからこそ、これからもこの心構えを大切にしながら青少年達を地道に見守っていきたいと思っております。

**知事ほう賞（永年活動者）受賞**

小林 貫誠（筑西市）

この度は、青少年相談員活動に対して知事ほう賞を頂き誠に嬉しく、大変光栄に思います。

長きにわたり青少年相談員として感じたことは、青少年に寄り添う事が如何に大切かをつくづく考えさせられたこと。その思いはご家庭の両親、学校の先生方も同じではと思います。

この環境激動の中、子供たちへの思いを共有し、子供たちが安全・安心に生活できる環境・居場所づくりに退任後も務めていきたいと思っております。

最後に20年間で指導頂きました相談員並びに関係者の皆様方に感謝申し上げます。ありがとうございました。

**知事ほう賞（退任者）受賞**

大谷 正夫（ひたちなか市）

この度は、青少年相談員という活動を通し功労者賞をいただきありがとうございました。

近年、青少年を取り巻く環境は急激に変化しています。その中において青少年相談員の見守り、声かけは青少年の表情を確認できる大切な活動の1つであると、改めて思います。

退任後も青少年と向き合う姿勢は変わる事なく、将来ある子ども達のかげがえのない笑顔の為に地域と連携を図り、自分なりに出来る活動を続けて行きたいと思っております。

**功労者表彰受賞**

薄井 登（常陸大宮市）

# 令和3年度いばらき子ども見守りネットワーク(茨城県青少年相談員連絡協議会)事業報告

## 事業実績及び成果

青少年相談員の資質の向上と地域における青少年相談員活動の推進を図り、青少年の健全育成と非行防止に資することを目的として、次の事業を実施しました。

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため緊急事態宣言が発出されるなど、活動に制限が課される中で、事業実施となりました。

## 監査報告

茨城県青少年相談員連絡協議会会則第9条の規定に基づき、令和3年度の事業報告書、収支決算書、その他の付属書類について、令和4年4月15日に監査した結果、会計事務処理並びに決算内容について、適正であることを認め報告いたします。

監 監

令和4年4月15日  
藤代 健二  
北島 直廣

## 令和3年度事業報告

実施事業名	実施期日	事業の概要
総会の開催	R3.5.26 (水) 書面決議	・令和2年度事業報告及び収支決算について ・令和3年度運営方針及び事業計画、予算について
常任理事会の開催	① R3. 8.27 (金) 書面決議 ② R3. 12. 1 (水) ③ R4. 3.16 (水) 書面決議	事業の円滑な実施を図るため、事業の執行について検討。 ①研修大会及び記念大会の運営及び功労者表彰等について ②研修大会及び記念大会の結果及び協議会の運営等について ③総会の議案等について
その他の会議	① R3. 4.16 (金) ② R3. 4.30 (金) ③ R3. 8.27 (金) ④ R3. 12.1 (水)	① 監査 (実地) ② 監査 (書面監査) ③ 機関紙第49号第1回編集会議 (書面決議) ④ 機関紙第49号第2回編集会議
機関紙の発行	R3.12 (第49号)	県連及び各地区の事業内容の紹介などを通し、青少年相談員相互の情報交換を図る。
第51回青少年相談員研修大会	R3.10.29 (金)	青少年相談員の活動の充実及び資質向上を図るため、研修大会を開催。規模縮小しての開催大会の様子は後日動画で配信した。 (会場：県庁9階講堂) ・講演会 (動画配信) 講師 安川 雅史 氏 「ネットトラブル、ネットいじめから子どもを守る～最新事例とその対処法～」
功労者の表彰	R3.10.29 (金)	功労のあった青少年相談員に対し、知事、県連会長の感謝状を贈呈 (研修大会時に実施)。 ・知事ほう賞 54名・功労者表彰 64名
ブロック会議	随時	幹事地区が開催するブロック会議にブロック担当の副会長、ブロック選出の常任理事が参加し、相互に情報交換や意見交換をすることにより、ブロック内の連携強化を図る。
ブロック研修会 (研究・協議を含む) の開催	R3.10 ~ R4.3	青少年相談員の資質の向上を図り、ブロック内の連携を深め、広域的な青少年問題に対応できる体制づくりを推進するブロック研修会を開催するとともに、ブロック幹事地区へ補助金を交付。
地域活動推進 (関係機関・団体との協力・連携)	随時	・県連役員が、各地域や関係機関・団体等を訪問し連携を深めるとともに、各ブロック市町村間の交流を深め、地域活動の推進を図る。 ・茨城県暴走族対策会議への参加 (書面)。 ・社会を明るくする運動への参加 (書面)。 ・茨城県いじめ問題対策連絡協議会への参加。 ・道德教育推進委員会への参加 (オンライン開催)。 ・(公社) 茨城県青少年育成協会が実施する事業等 (書面等)。 ・茨城県未成年者喫煙防止協議会及び未成年者喫煙防止街頭キャンペーン (書面)。
青少年相談員手帳の販売	R3.5	「青少年相談員の手引き」の携帯版である青少年相談員手帳を販売。
市町村等への補助金交付	R4.3	社会全体で青少年の健全育成と非行防止を推進するため、コンビニエンスストア等の青少年がよく立ち寄る業種の店舗への条例・関係法令遵守の働きかけと、青少年とその保護者へのインターネット安全利用に関する意識啓発活動を実施し、社会環境の健全化を図った市町村等に補助金を交付。
環境健全化啓発委託事業	R3.6 ~ R4.3	7月 (青少年の非行・被害防止全国強調月間) 及び11月 (子ども・若者育成支援強調月間) の期間を中心として、県内において青少年を取り巻く環境健全化に対する県民の意識啓発を図るため、環境健全化活動及び「茨城県青少年の健全育成等に関する条例」等の普及啓発活動を実施し、青少年の健全育成を推進。

## 令和3年度収支決算書

### ■ 一般会計

#### 1 収入の部

単位：円

項目	当初予算額	決算額	比較増減額	摘要
1 会費	1,090,500	1,070,500	△ 20,000	500円×2,141人
2 補助金	1,519,000	1,223,750	△ 295,250	県補助金 事業費補助 300,000円 店舗訪問活動費 923,750円
3 委託金	232,000	160,339	△ 71,661	県委託金 (環境健全化啓発品作成)
4 青少年相談員手帳販売	280,000	201,355	△ 78,645	青少年相談員手帳販売収入 @385円×523冊
5 雑収入	692	13	△ 679	預金利子等
6 繰越金	872,808	872,808	0	前年度繰越額
計	3,995,000	3,528,765	△ 466,235	

#### 2 支出の部

単位：円

項目	予算額	決算額	比較増減額	摘要
1 会議費	380,000	107,413	△ 272,587	
総会費	186,000	42,240	△ 143,760	資料印刷代
常任理事会費	164,000	47,301	△ 116,699	会場使用料等
その他会議費	30,000	17,872	△ 12,128	三役会、監査等の役員旅費等
2 事業費	3,457,000	2,312,179	△ 1,144,821	
機関紙発行費	150,000	90,134	△ 59,866	2,700部×1回 (49号)
研修大会費	761,000	724,690	△ 36,310	式典動画作成委託料、看板作成、大会プログラム印刷、相談員の普及啓発チラシ作成等
功労者表彰費	70,000	37,202	△ 32,798	感謝状等
ブロック研修会費	645,000	154,717	△ 490,283	8ブロック×@80,000、振込手数料 ※返還有
地域活動推進費	100,000	16,912	△ 83,088	関係機関訪問旅費等
青少年相談員手帳発行費	280,000	204,435	△ 75,565	相談員手帳531冊作成 (523冊+予備等8冊)
補助費 (店舗訪問業務補助金)	1,219,000	923,750	△ 295,250	「協力する店」店舗訪問業務補助
環境健全化啓発委託事業	232,000	160,339	△ 71,661	環境健全化啓発品作成
3 負担金	6,000	5,220	△ 780	(公社) 茨城県青少年育成協会年会費
4 事務費	100,000	83,240	△ 16,760	通信運搬費、補助金振込手数料等
5 積立金	50,000	50,000	0	55周年記念誌発行資金積立
6 予備費	2,000	0	△ 2,000	
計	3,995,000	2,558,052	△ 1,436,948	

#### 3 収入-支出

単位：円

	予算額	決算額	比較増減額	摘要
収入総額	3,995,000	3,528,765	△ 466,235	
支出総額	3,995,000	2,558,052	△ 1,436,948	
差引残高	0	970,713	970,713	次年度予算へ繰越

### ■ 特別会計 記念誌積立金

単位：円

科目	前年度繰越金	令和3年度中 増減額		令和3年度末現在高	付記
		増	減		
積立金	0	50,000	0	50,000	
雑収入	0	0	0	0	
計	0	50,000	0	50,000	



## 講演会

### 気付いていますか？スマホが変える子ども達の生活

講師 合同会社ロジカルキット 代表 下田 太一 氏

合同会社ロジカルキット代表、NPO 法人青少年メディア研究協会理事長である下田太一先生に、講演いただきました。

スマホ使用のリスクや子どもの生活環境を整える3つの柱（「安全な利用環境の整備」「リテラシー教育の実践」「健全育成の促進」）等について、具体的な例をもちいてわかりやすくお話いただきました。

## 令和4年度

### いばらき子ども見守りネットワーク 運営方針及び事業計画 茨城県青少年相談員連絡協議会

#### 運営方針

新型コロナウイルス感染症の流行に伴い、青少年は新しい生活様式による制限や気遣いが求められ、大きな負担となっている。

また、家庭や地域における教育力や大人の規範意識の低下、インターネットを介した事件やいじめ、児童虐待の増加など、青少年をめぐる問題は深刻化している。

こうした中、当ネットワークは、青少年が安全で安心して生活し健全に育まれることを目指して、家庭や学校、地域そして警察等関係機関・団体と連携・協働することはもとより、各種研修会等を実施することにより、青少年相談員の資質向上を図るほか、青少年相談員活動の一層の活性化を図られるよう各地区協議会を支援し、青少年に及んでいる様々な問題に対応していく必要がある。

また、「青少年健全育成に協力する店」登録等活動や青少年とその保護者へのインターネット安全利用に関する意識啓発活動など新たな取り組みの推進により、青少年を取り巻く社会環境の健全化に、より一層取り組むものとする。

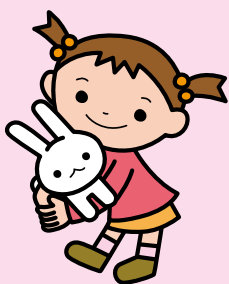
## 重点事業項目

1. 青少年相談員研修大会の開催
2. ブロック研修会の開催  
(研究・協議を含む)
3. 環境健全化啓発活動の推進  
(「青少年の健全育成に協力する店」登録等活動、インターネット安全利用に関する意識啓発活動の推進 等)
4. 関係機関・団体等の事業への協力及び連携促進
5. 青少年相談員の新たな取り組みへの理解・協力

## 事業計画

実施事業名	実施期日	事業の概要
総会の開催	R4.5.31 (火)	・令和3年度事業報告及び収支決算について ・令和4年度運営方針及び事業計画、予算について
常任理事会の開催	随時	事業の円滑な実施を図るため、事業の執行について検討。
その他の会議	① R4.4.15(金) ②随時	①監査 ②編集会議の開催
機関紙の発行	R4.12(第50号)	県連及び各地区の事業内容の紹介などを通し、青少年相談員相互の情報交換を図る。
第52回青少年相談員研修大会	R4.10.31	青少年相談員の活動の充実及び資質向上を図るため、研修大会を開催(会場：県庁9階講堂)。
功労者の表彰	R4.10.31	功労のあった青少年相談員に対し、県知事、県連会長の感謝状を贈呈(研修大会時に実施)。
ブロック会議	随時	幹事地区が開催するブロック会議にブロック担当の副会長、ブロック選出の常任理事が参加し、相互に情報交換や意見交換をすることにより、ブロック内の連携を強化。
ブロック研修会(研究・協議を含む)の開催	R4.10～R5.3	青少年相談員の資質の向上を図り、ブロック内の連携を深め、広域的な青少年問題に対応できる体制づくりを推進するブロック研修会を開催するとともに、ブロック幹事地区へ補助金を交付。
地域活動推進 (関係機関・団体との協力・連携)	随時	・県連役員が、各地域や関係機関・団体等を訪し連携を深めるとともに、各ブロック市町村間の交流を深め、地域活動を推進。 ・茨城県暴走族対策会議への参加。 ・社会を明るくする運動への参加。 ・茨城県いじめ問題対策連絡協議会への参加。 ・道徳教育推進委員会への参加。 ・(公社)茨城県青少年育成協会が実施する事業等への参加。 ・茨城県未成年者喫煙防止協議会及び未成年者喫煙防止街頭キャンペーンへの参加。
青少年相談員手帳の販売	R4.6	「青少年相談員の手引き」の携帯版である青少年相談員手帳を印刷・販売。
市町村等への補助金交付	R5.3	社会全体で青少年の健全育成と非行防止を推進するため、コンビニエンスストア等の青少年がよく立ち寄る業種の店舗への条例・関係法令遵守の働きかけと、青少年とその保護者へのインターネット安全利用に関する意識啓発活動を実施し、社会環境の健全化を図った市町村等に補助金を交付。
環境健全化啓発事業	R4.6～R5.3	7月(青少年の非行・被害防止全国強調月間)及び11月(子ども・若者育成支援強調月間)の期間を中心として、県内において青少年を取り巻く環境健全化に対する県民の意識啓発を図るため、環境健全化活動及び「茨城県青少年の健全育成等に関する条例」等の普及啓発活動を実施し、青少年の健全育成を推進。
新たな取り組みの推進	通年	子育て支援のボランティア、里親制度、インターネット安全利用の普及啓発活動への理解と協力。

# 青少年相談員の活動紹介



## 第1ブロック

### 日立地区

青少年のための安全・安心な環境づくり

日立市青少年相談員連絡協議会 会長 佐藤 等

日立市青少年相談員連絡協議会では、市内各地域コミュニティなどから選出された149名の青少年相談員が29班に分かれ、活動しています。主な活動として、月に1度各学区を活動単位として、青少年へのあいさつ・声かけ、見回り及び「青少年の健全育成に協力する店」登録活動を実施しています。

また、特色ある活動としては、市内で開催される夏祭り、花火大



夏祭り



花火大会

会などで青少年の見守り活動を実施しています。子どもたちが多く集まる行事で、事件・事故に巻き込まれることがないよう、これからも活動を継続していきます。これらの各種活動を通して、「地域・学校・家庭」及び関係機関と連携し、子どもたちが健やかに育まれ、安心・安全に過ごせる環境を整えていきたいと考えています。

## 第2ブロック

### 常陸太田地区

コロナ禍での青少年相談員活動

常陸太田市青少年相談員協議会 会長 石井 勝三

常陸太田市青少年相談員協議会には、市内各中学校及び高等学校の教員9名を含む49名の青少年相談員がおり、市内を中学校区ごとの7班に分けて活動しております。例年の活動といたしましては、毎月班ごとに児童生徒の下校時に合わせて実施する安全パトロール、夏季・冬季休業期間中に実施する夜間街頭指導、さらに学校訪問や青少年関連施設への視察研修等となっております。また、「青少年の健全育成に協力する店」店舗訪問については、例年、安全パトロールに合わせて実施しているところです。

しかし、ここ数年コロナ禍のため、学校訪問や視察研修を中止にしたり、安全パトロールも半数の相談員で実施するなど、感染拡大防止に努めながらの活動となっ

ており、活動機会が少なくなっております。そのような中、昨年度は相談員の任期満了に伴う改選、本年度は教職員の人事異動に伴う交代等があり、新たに15名の相談員が誕生いたしました。研修機会等が減っている中、特に新人相談員のスキルアップを図るため、今年度初めて新人相談員を対象とした研修会を開催いたしました。

今後も関係機関・学校・地域住民等と連携を図りながら、青少年の健全育成に取り組んでまいりたいと考えております。



研修会



店舗訪問

## 第5 ブロック

### かすみがうら地区

#### 次世代を担う宝のために

かすみがうら市青少年相談員連絡協議会 会長 酒井 賢治

かすみがうら市では、教員4名を含む40名の青少年相談員が、巡回指導や青少年の健全育成に協力する店への訪問活動、市内中学校でのあいさつ声かけ運動、啓発活動などを行っています。

巡回指導では、徒歩や青色防犯パトロール車にて市内の施設や店舗・公園などを巡回しています。巡回時に、青少年の健全育成に協力する店への訪問活動も行い、良好な環境づくりへの協力をお願いしています。

啓発活動では、神立駅での非行防止キャンペーンや市内のイベントにて、多くの方に青少年健全育成への協力を呼びかける活動を行っています。コロナ禍でイベントが中止になり、啓発活



啓発活動

動等の機会が減ってしまっています。ですが、

その中でも、巡回指導の際に青色防犯パトロール車への乗り合わせをやめて徒歩等に切り替えたり、バスでの視察研修の代わりに市内施設での研修会を行ったりと、少しでも活動の機会が増えるよう工夫をしています。

近年、インターネットを介した事件やトラブル、いじめや児童虐待、さらには貧困、ヤングケアラーなど青少年を取り巻く環境は大きく変化しつつあります。そのような時代だからこそ、次世代を担う宝である子供や青少年が希望あふれる明るい未来に向けて安心して成長していけるよう、青少年の健全育成に努めたいと思います。



あいさつ・声かけ運動

## 第7 ブロック

### 境地区

#### 現代の青少年の健全育成のために

境町青少年相談員連絡協議会 会長 飯田 進

境町青少年相談員連絡協議会は、町内5つの小学校区ごとに委嘱された相談員（教員を含む）36名で構成されており、新型コロナウイルス感染症の影響により、本年度も十分な活動ができておりませんが、例年取り組んでいる活動について紹介させていただきます。

まず、青少年非行防止のために、夜間パトロールを実施しております。パトロールは、相談員全員が参加し町内を巡回する「合同パトロール」です。5つの地区から1名ずつ参加し、情報交換を兼ねて行う「情報パトロール」です。地区ごとに地元の巡回を行う「支部パトロール」という、3種類のパトロールを計画し実施しております。

その他にも青少年の健全育成に協力する店に係る「店舗訪問活動」、町主催のイベント時に青少年の非行防止を呼び掛ける「啓発活動」、相談員の資質向上を図ることを目的とした「視察研修会」を実施しております。

以上のようなパトロールや様々な活動を実施しておりますが、夜間に街中で青少年を見

かけることは、年々少なくなってきたと感じております。それは、私たちの青少年時代とは異なり、スマートフォンの普及により、青少年の居場所がインターネットやSNS等になりつつあるからだと思います。

青少年を取り巻く環境が大きく変化している中、犯罪やトラブルに巻き込まれる青少年が増えております。そのような事件を未然に防ぐためにも、現代の相談員に必要な知識を身に付け、日頃から青少年と交流を持つことが必要とされているのではないのでしょうか。そして、未来を担う町の宝である青少年が安心して過ごしていけるようにすることが、私たち相談員に求められている使命だと思います。

今後も引き続き、青少年に寄り添った活動をして参ります。



研修会



啓発活動

# ／ インフォメーション ／

## 🍱「子ども食堂 ふぁみりー」🍱について紹介します！

2022年5月末に、かすみがうら市青少年相談員の方々为中心となり、地域の子どもたちにおなかいっぱいご飯を食べてもらいたいというおもいで、社会福祉協議会と連携を取りながらスタートしました。

現在、ボランティアスタッフは20人ほどで、大学生から70代と幅広い年齢層で行っています。2グループに分け交代で活動し、1回に100食程度作ります。最初は大変でしたが、今は楽しみながら活動をしています。

コロナ禍ということで、現在はお弁当の持ち帰りとなっていますが、子どもはもちろんたくさんの方々が訪れ、笑顔あふれるふれあいの場となっています。

私たちの活動に興味をもった方は、ぜひ足を運んでみてください。お待ちしております。

開催日：第4土曜 11時（受付）、11時半～12時（受け渡し）

開催場所：働く女性の家（茨城県かすみがうら市稲吉三丁目15番67号）

Instagram：https://www.instagram.com/familykasumigaura/



おめでとうございます！ 令和4年度茨城県表彰受賞者

龍ヶ崎市青少年相談員 関口圭子様

功績概要：多年にわたり、街頭における青少年への声かけ・相談活動に取り組み、青少年の健全育成と非行防止に貢献



### ご意見・ご感想をお待ちしております。

会報に関することや青少年相談員に関する事等のご意見・ご感想をお待ちしております。

はがき・封書・FAX・Eメール等でお寄せください。

#### あて先

〒310-8555（住所記載不要）

茨城県青少年相談員連絡協議会

いばらき子ども見守りネットワーク事務局  
（茨城県青少年家庭課青少年グループ内）

TEL.029-301-2183

FAX.029-301-2189

E-mail:seishonen@pref.ibaraki.lg.jp

茨城県の多くの市町村、学校や法人、団体が青少年と関わりを持ち活動されています。心温まる話題や気持ち引き締まる話題、興味を掻き立てられる話題などたくさんあります。

河川敷の荒地に向日葵の種を植え、地域の活性化を図った長堀小の児童たち、花が咲いたときにはどんなにか嬉しかったことでしょう。

つくば市は多岐に渡り法人や団体と連携しながら子供たちの興味を引く活動が実施されています。専門学校の方たちが今後人気ある漫画などに焦点を当てた活動や国土地理院さんの夢が広がる活動、つくばカスミさんのイベントなど聞いただけでもわくわくします。

常陸大宮市のアユの里まつりやスポーツフェスは喜び子供たちの声が聞こえてきそうです。その他たくさん活動がありましたが、紹介できないのが残念です。子ども食堂や里親制度の活動の和が広がっていくことを！

（小山 まり子）

### 【編集後記】

